

自由民主党 吉川市議員団団報

Vol.36

発行：自由民主党吉川市議員団

発行責任者：松崎 誠

連絡先：<http://www.jimin-mirai.jp/>
<http://ameblo.jp/jimin-mirai/>

令和2年6月定例会 市長提出15議案全て承認可決 条例8件、人事案件2件、補正予算1件、契約3件、規約変更1件

6月定例会は2日から11日までの10日間で開催されました。上程された案件は、条例8件、人事案件2件、補正予算1件、契約3件、市町村総合事務組合規約変更1件の計15件で、全てに可決、承認されました。

人事案件では、固定資産評価審査委員会委員に水村英夫氏が再任されました。固定資産評価員に櫻井敬雄氏が選任されました。

令和2年度吉川市一般会計補正予算(第3号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億8820万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ308億5665万円となりました。追加分のうち、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金として、1億4846万3千円が活用されています。

ひとり親家庭等家計応援臨時給付事業 1405万9千円

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、ひとり親家庭等の負担に対する支援を行うため、臨時的な給付措置として、給付金及び家計応援こども券(商品券)を支給するものです。

旭地区センター施設管理事業 1411万7千円

3月27日の強風により破損した屋根の修繕を行うものです。



プレミアム付商品券発行事業 4499万円

5000円で6500円分のお買い物が出来る商品券です。2万4000冊発行します。

学校施設整備事業(小学校) 1億2429万3千円

情報通信ネットワークの環境整備を市内6校(旭小・三輪野江小を除く)に校内LAN工事、及び市内全校(8校)の電源保管庫の整備を行うものです。

学校施設の衛生環境の改善を図るため、旭小、栄小のトイレを洋式化及び床の乾式化への改修を行うものです。

商業活性化推進事業 1024万円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、市内事業者が新たな需要へ対応するために実施する取り組みに要する経費に対し上限を10万円(補助率10/10)とした補助金を交付するものです。

学校施設整備事業(中学校) 4060万8千円

情報通信ネットワークの環境整備を市内2校(東中・吉川中を除く)の校内LAN工事及び市内全校の(4校)の電源保管庫の整備を行うものです。

減災対策事業 1156万6千円

避難所における新型コロナウイルス感染症に対応するため、間仕切り、床マット・マスクなどの物資を購入するものです。

新型コロナウイルス対策に関する要望書を全会派合同で市に提出、その回答並びに意見交換会を6月15日に実施しました。

自民党吉川市議員団では、市民の生命と健康、そして生活を守るため、PCR検査の設置、感染拡大防止対策、学校休業等への対応、経済対策など要望をしました。その後、6月12日に成立した第2次補正予算についても、同様に第2段として全会派合同の要望書を6月23日に提出しました。



令和2年度6月定例会一般質問 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一般質問を取り止め、文書回答となりました。

松崎 誠議員 地域のまちづくりについて

- 問** 東中学校の現生徒数は433人だが、令和13年の推計では134人に減少との報告を受けています。市街化調性区域では開発が厳しく規制され、人口減少、既存集落の形成、地域コミュニティの存続に大きな影響を与えているので、土地利用の規制緩和をしては。
- 答** 都市計画法で土地利用が制限され少子高齢化が進んでいます。県や近隣市と意見交換をしながら研究していきます。
- 問** 生活道路の舗装整備費はどのように予算編成されているのですか。
- 答** 大規模なものから小規模なものまで年間約700件寄せられており、限られた予算の中で、効率的に道路機能の維持や整備が行なえるよう努めています。
- 問** 当市に整備される河川防災ステーションに、道の駅や物産館等を併設し、地域の魅力を観光客に発信する施設として活用できないか。
- 答** 防災ステーションの具体的な事業計画、利用条件等を整理した上で、地域の皆様と意見交換をしてまいります。

中嶋 通治議員 三輪野江地区の今後の在り方について

- 問** スマートインターが本年4月より大型車乗り入れが可能となったが今後のフルインター化の実現に向けての取り組みと近隣市との調整は。
- 答** 国交省関東地方整備局、県、東日本高速道路、近隣自治体で構成される準備会の一員として参加している。アクセス道路となる常磐道北側側道の市道と三輪野江バイパスとの交差点部の測量を実施し今後の改修の必要性を検討する。
- 問** 地区の開発についてどの様になっているのか、具体的な取り組み、進捗状況は。
- 答** 庁内連携会議を設置し、農地保全エリア、農業拠点検討エリア、将来開発検討エリアについて具体化に向けた検討をしている。進捗状況は、保全エリアは耕作意向の確認、拠点エリアは農業パーク基本構想の素案を作成。
- 問** 農振地域の見直しは喫緊の課題、進捗状況、住民との懇談状況は。
- 答** 昨年9月に農地保全エリアの地権者を対象に訪問し意見聴取を行った。「後継者問題が深刻化している」「市が何か事業を行う場合は協力したい」「農業機械の購入や農地保全支援策を行ってほしい」などの意見があった。地区説明会を開催予定であったが延期した。

赤出川 義夫議員 公園の整備体制の取り組みは

- 問** 公園遊具等の点検頻度、点検リストの有無。
- 答** 職員が原則週1回実施。196箇所の公園内の119箇所の遊具等を対象とし11ブロックに分け巡視し、施設に対し年4回点検作業を実施。公園や児童広場設置の177基の遊具について業者による年1回の点検を行っている。

防災協定と業者育成について

- 問** 防災協定と業者育成について。
- 答** 現在、市では69の民間団体等と災害時応援協定を締結し、そのうち、建設工事関連事業者との応急対策に係る締結団体は5団体で、市外の業者が含まれている。市では、工事などの発注は一定の競争性を確保し、市内業者の受注機会の確保に努めている。今年度から市内事業者のうち優秀な現場技術者を表彰する制度を設けるなど市内業者の育成及び受注機会の確保に取り組んでいく。

5市1町合併等検討会議の進捗状況は

- 問** 進捗状況は。
- 答** 埼玉県東南部都市連絡調整会議は、平成23年3月以降具体的な議論はされていない。

吉川 敏幸議員 三輪野江地区農地保全エリアの住民意思を問う

- 問** 現在の第五次総合振興計画に無い三輪野江地区の区分け。この三輪野江地区120haのうち、農地保全エリアについて、三輪野江地区懇談会等において地域住民との意見交換を行ってきたと思うが、地権者のうち意思表示をしている賛成・反対の詳細を伺う。
- 答** 地権者のうち意思表示をしている賛成・反対の詳細について、平成27・28年度に開催した三輪野江地区懇談会において確認し、ご理解を頂いたものと認識している。
- 須賀・榎戸地区の将来的な構想は**
- 問** 将来都市構想図の須賀・榎戸地区には、外環道と接続する東埼玉道路が計画されており、越谷総合公園川藤線インターチェンジ(仮称)の計画がなされている。この地域の将来的な構想を伺う。
- 答** 既存の集落地環境の維持向上を図るとともに、東埼玉道路などの整備による交通利便性の高まりを見据えて、周辺環境との調和を図りながら、工場や流通業務施設などの立地を誘導する土地利用構想としている。

新型コロナウイルス対策に関する要望について

去る5月25日に緊急事態宣言が解除され、国においても第2次補正予算が可決成立し、日常生活が戻りつつあるが、第2波、第3波について予断を許さない状況である。市民の生命と健康、そして、生活を守るため、下記の事項について対策を講じるよう要望します。

1. 今年度の当初予算を執行中ですが、限られた予算と人材を新型コロナウイルス感染症対策に投入すべく、不要不急な施策の洗い出し、弾力的な予算の組替えを検討すること。
2. 様々な支援策を受ける権利がある市民がしっかりと支援を受けられるようサポート体制の充実と市民への周知徹底すること。
3. 感染拡大や外出自粛、失業等により精神的な不安を感じている人に対して、うつ病や自殺予防等、心のケアが出来るようオンラインも含め、心理カウンセリングを提供出来るよう体制を整えること。
4. 飛沫による新型コロナウイルス感染拡大防止のため、早急に各公共施設の和式トイレを洋式化に改修すること。
5. 特別定額給付金の基準日となる4月27日以降に生まれた新生児に対しての支援策として、現金、もしくは、市の負担が無い臨時交付金のメニューにもあるプレミアム商品券などを発行し支給すること。
6. GIGAスクール構想に則り、1人1台のタブレットの貸与と環境整備を早急に進め、それとともに、教員や教育委員会との意思疎通や連携体制を構築し、ICT支援員の役割、能力が十分に発揮できるような環境を整えること。
7. 福祉目的としての生活困窮者への水道料金の減免はもちろんのこと、経済を支える目的として、一定の期間を設けて、全世帯に基本料金の全額免除をすること。
8. 新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難な方への支援として、納税猶予の制度を市民に対し周知徹底を図ること。

以上



松崎 誠

団長
議会運営委員会 委員長
文教福祉常任委員会



吉川 敏幸

副団長
文教福祉常任委員会 委員長
議会運営委員会
議会広報委員会 委員長
吉川松伏消防組合議会議員



赤出川 義夫

会計
総務水道常任委員会 副委員長
議会広報委員会



中嶋 通治

吉川市監査委員
建設生活常任委員会



加藤 克明

議長
総務水道常任委員会
東埼玉資源環境組合議会副議長